

平成 29 年度 西区長マニフェスト

西区長 笠原 明夢

マニフェスト

区ビジョンを踏まえ、区の将来像「都市と農村が融合する、うるおいの住環境と優れた学術環境に育まれるまち」を目指し、地域のなかで人と人とのつながりを大切に、ともに支え合い、いつまでも元気で健康的に、そして安心・安全に暮らせるまちづくりを推進します。

また、地場産農産物のブランド化を推進し、生産及び消費の拡大を図り農業基盤の強化を進めるとともに、農商工連携による付加価値化や商店街の活性化、都市と農村の一体感の醸成に繋げていきます。

さらに、豊かな自然の継承と快適な住環境の確保を進め、「安心・安全で住んでいてよかった！ これからも住み続けたい！ 多くの方に住んでもらいたい！」と区民が自慢できるまちづくりを推進します。

この方針のもと、西区は今年度、次の 3 つの取組を重点的に実施します。

1. 乳幼児から高齢者まで健やかにいきいきとした暮らしづくりを推進します。
2. 魅力あふれる食と農を活用し、産業と地域の活性化を推進します。
3. 豊かな自然と環境を大切にするまちづくりを推進します。

マニフェスト実現に向けた取り組み

1 乳幼児から高齢者まで健やかにいきいきとした暮らしづくりを推進します。

現状 (課題)	<p>乳幼児から高齢者まで、毎日をより健やかに、地域で安心して暮らしたいという思いは、区民共通の願いです。</p> <p>近年、一人暮らし高齢者の増加や核家族化の進行などにより、地域のつながりが希薄化し、社会から孤立する高齢者や子育て世帯が増加しています。</p> <p>また、超高齢社会を迎え、区民が健やかに暮らしていくためには、健康寿命の延伸を図ることが重要です。</p> <p>さらには、地域防災力向上のため、自らの命を守るための避難行動などについて啓発するとともに、自主防災組織の活動をさらに活性化する必要があります。</p>	
	課題 解決策	<p>目標 平成 30 年度までに、「西区・区ビジョンまちづくり計画第 2 次実施計画」のうち、関連する主な取組事項を全て達成</p> <p>高齢者や子育てに不安を抱える親に対し、地域ぐるみで見守り、支え合うしくみづくりが必要です。</p> <p>日常生活圏域ごとに設置した「支え合いのしくみづくり会議」の推進員を中心として、コミュニティ協議会や自治会などの地域団体と協働で、地域で高齢者を支え合うしくみづくりを進めるとともに、同居者の入院入所や、死別などにより一人暮らしの状態になった高齢者を専門職が継続訪問し、孤立防止のための必要な支援を行います。</p> <p>超高齢社会において、地域に密着した健康づくりと仲間づくり、さらには健康寿命の延伸に向けて、地域や関係機関と連携した健康づくりや介護予防を進めるとともに、ハイリスク者への健康相談や、健診未受診者への受診勧奨を進めていきます。</p> <p>子育て中の親の孤独感、不安感を軽減させるため、子育て支援体制や子育てネットワークの充実を図ります。</p> <p>また、地域防災力の向上に向けて、地域の避難マップの作成や自主防災組織による防災訓練など、地域の自主的な取り組みを支援していきます。</p>

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等が安心して生活できる支え合いのしくみづくりの推進 ・一人暮らしになった高齢者世帯への専門職による継続訪問の実施 ・地域と取り組む健康づくりと介護予防 ・ハイリスク者を対象とした健康相談事業の実施 ・モデル地区（中野小屋・黒埼地区）において、健診未受診者への受診勧奨を実施 ・各年代に対応した子育て支援講座の実施 ・地域の避難マップ作成 				
取組結果	主な取組の指標達成状況	設定数	9	達成数	9
今後の方針	<p>高齢者が安心して生活できる支え合いのしくみづくりの更なる推進に向けて、支え合いのしくみづくり推進員などと連携し、コミュニティ協議会や自治会などへの積極的な啓発活動を行うほか、区民の皆様から支え合いのしくみづくりをご理解いただくための研修会を開催します。</p> <p>一人暮らしになった高齢者への訪問については、次年度も引き続き実施し、平成 29 年度に把握した対象者でも必要な方には継続して支援を行っていきます。</p> <p>健康寿命の延伸と介護予防を進めていくには、個人が率先して健康づくりに取り組むことが重要なため、区主催の健康づくり事業のほか、自治会や地域の茶の間などへ出向いての健康づくり支援を進めます。また、西区の課題であるハイリスク者対策として、健康教室と健康相談を開催していきます。</p> <p>健康寿命の延伸に向けた特定健診受診率向上では、アンケート調査の結果を協力いただいた方や地域にフィードバックすることにより、健康への関心を高めていただき、健診受診の意識を高めていきます。また、アンケート結果への対策として、「医療機関との連携強化」と「受診を後押しする対策」を推進していきます。</p> <p>子育て支援については、今後も子どもの各年代に対応した子育て支援講座を開催し、切れ目のない支援に努め、育児の不安や孤独感の軽減、仲間づくりに取り組んでいきます。</p> <p>また、地域防災力向上のため 7 組織を対象に地域の避難マップ作成に引き続き取り組みます。</p>				

2 魅力あふれる食と農を活用し、産業と地域の活性化を推進します。

現状（課題）

西区は都市と農村が共存しており、良好な住宅地や商業施設、大学が集積するとともに、「くろさき茶豆」や「いもジェンヌ」など良質で魅力的な農産物にも恵まれています。

西区特産農産物のさらなる知名度向上のため、市内はもとより、首都圏を中心にPRや販売促進に取り組み一層の消費拡大を進めるとともに、西区の魅力を積極的に発信することで都市部と農村部の交流を拡大する必要があります。

また、商業・農業関係団体や大学との連携を強化しながら、農商工連携を推進し、地場産物の高付加価値化や商店街の活性化につなげていく必要があります。

目標

平成30年度までに、「西区・区ビジョンまちづくり計画第2次実施計画」のうち、関連する主な取組事項を全て達成

課題解決策

県内初の地理的表示（GI）保護制度に登録された「くろさき茶豆」をはじめとする地場産農産物について、首都圏を中心に積極的なPRと販売促進に取り組みほか、農業体験ツアーや農業まつり等を通じて、生産地における新たな交流を創出し西区及び農産物の魅力を広く発信します。

農業まつりや西区新鮮あさ市の開催により生産者と消費者の交流の場を設け、地産地消と消費拡大を推進し、また、農商工・大学連携を活用して「くろさき茶豆」や「いもジェンヌ」など特産農産物の生産拡大や高付加価値化に取り組み、農業基盤の強化と商店街の活性化につなげます。

さらに、西区の一層のPRを図るため、西区出身の著名人やゆかりのある方に「西区かがやき（PR）大使」に就任いただき、区の事業やイベント等への参加を通じて、「くろさき茶豆」や「いもジェンヌ」をはじめとする西区の魅力を区内外に継続して発信していきます。

主な取組

- ・農業体験ツアーを通じたPR
- ・ネスパス、市場関係者会議など首都圏でのPRと販売促進
- ・特産品ごとの農業まつり開催
- ・「いもジェンヌ」を使った商品開発等への支援
- ・「くろさき茶豆」を活用した商店街活性化
- ・西区かがやき（PR）大使等を活用した区の魅力の発信

主な取組の指標達成状況

設定数

6

達成数

4

取組結果

「くろさき茶豆」のGI登録を受け、市内及び首都圏において積極的なPR・販売促進活動を展開したほか、首都圏からのモニターツアーなどの実施により生産者と消費者の交流を促進しました。また、西区の特産品である「新潟すいか」、「くろさき茶豆」、「大根」の収穫時期に合わせて農業まつりを開催し、多くの方から来場いただくなど、地場農産物の発信と消費拡大に取り組みました。

「いもジェンヌ」の生産拡大支援や加工品の開発支援、イベントなどを通じたPRを実施したほか、新たな加工製品を学校給食で提供するなど、一層の消費拡大を図りました。

一日の単発イベントだった「くろさき茶豆夏の陣」を約1カ月間に期間を拡大して開催し、消費拡大や商店街・地域の活性化を図ることができました。

また、「西区かがやき（PR）大使」によるPR事業などを実施し、西区の魅力を広く区内外に発信しました。

今後の方針	<p>GI登録2年目を迎える「くろさき茶豆」の市内及び首都圏におけるPRを引き続き実施するとともに、県や銀行などと連携した新たなルートも活用し、西区の他の特産品も含めたより一層の知名度向上と消費拡大に取り組みます。</p> <p>また、「西区かがやき（PR）大使」により、西区の魅力を区内外に継続して発信していきます。</p>
--------------	---

3 豊かな自然と環境を大切にすまちづくりを推進します。			
現状（課題）	<p>海岸保安林の保全是飛砂被害の抑制に結び付くため、関係機関との連携を強化しながら松くい虫被害への対策を強化するとともに、保安林の環境保全を行っているボランティア団体やコミュニティ協議会などへの継続的な支援が必要です。</p> <p>また、魅力的な自然や観光資源を有効活用し、ニーズにあった観光ルートや環境整備による誘客を進めています。「佐潟」を中心とした魅力ある観光資源の情報発信や区内他地域のまち歩きコースづくりにより交流人口を拡大していくことが必要です。</p> <p>国道402号の飛砂対策は、平成26年度から実施してきた人工堤防の築造などにより、効果が形となって表れていますが、引き続き、交通障害や住宅地への飛砂被害への抜本的な対策の推進が求められています。</p> <p>きれいなまちづくりに対する意識は向上し、多くの区民から環境美化活動に参加していただいておりますが、海岸付近や西川、新川では、ごみの放置や不法投棄が依然として発生しており、引き続き環境の美化が求められています。</p>		
課題解決策	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="background-color: #f4b084; text-align: center; vertical-align: middle;">目標</td> <td>平成30年度までに、「西区・区ビジョンまちづくり計画第2次実施計画」のうち、関連する主な取組事項を全て達成</td> </tr> </table> <p>松くい虫被害を最小限に抑えるため、無人ヘリコプター防除や伐倒駆除を実施するとともに、ドローンを活用した有効な防除策を検討します。</p> <p>ボランティア団体やコミュニティ協議会などの保安林保全活動への支援を引き続き行い、啓発活動を進めるとともに、保安林整備講座の開催等によるボランティア団体の育成に努めます。</p> <p>赤塚地域・佐潟周辺の「北国街道」沿いのまち歩きや西蒲区と連携したツアー、さらに黒埼及び内野地域のまち歩きを行うとともに、赤塚地域の自然景観をテーマにしたコースの作成を行い、地域団体やボランティアガイドの協力を得ながら交流人口の拡大を図ります。</p> <p>国道402号の飛砂対策は、引き続き、地域住民・海岸管理者等と一体となって進めるとともに、新潟大学等と連携しながら効果を検証し、効果的な対策を進めます。</p> <p>自治会やコミュニティ協議会、ボランティア団体、近隣区等と連携して、より多くの区民、団体に参加してもらうことにより、区民一人ひとりの環境保全に向けた意識の醸成と西区全域の環境美化活動に取り組みます。</p>	目標	平成30年度までに、「西区・区ビジョンまちづくり計画第2次実施計画」のうち、関連する主な取組事項を全て達成
目標	平成30年度までに、「西区・区ビジョンまちづくり計画第2次実施計画」のうち、関連する主な取組事項を全て達成		
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海岸保安林の保全・育成活動団体への支援（保安林整備講座開催，物品等の貸出） ・ ボランティアガイドを活用したまち歩き・ツアーの実施と赤塚地域の砂丘・地形を生かしたコースの作成 ・ 佐潟を活用した自然保護意識の醸成と交流人口の拡大 ・ 国道402号の飛砂対策の実施 ・ 西区の環境美化の推進 		

	主な取組の指標達成状況	設定数	7	達成数	4
取組結果	<p>保安林の松くい虫対策として、無人ヘリコプターによる薬剤散布及び伐倒駆除を実施したほか、ドローンの空撮による被害木の特定などの実証試験を進めました。</p> <p>また、保安林保全ボランティア団体に対し備品等の貸出による支援や、保安林整備講座の開催、区だよりやホームページ等での活動PRを行った結果、ボランティア団体数は13団体に増加するなど、事業の推進と共に、松くい虫の被害は昨年度より減少しています。</p> <p>ボランティアガイドを活用したまち歩き・ツアーは目標を上回る16回を開催しましたが、天候不順の影響もあり、案内人数は目標を下回りました。一方、赤塚の砂丘や地形を生かしたコースなど、新規のコースを地域団体・大学等と連携して作成し、次年度に向けてまち歩きマップの準備を進めることができました。</p> <p>国道402号の飛砂対策は、飛砂防止柵を予定区間に設置し、これまでに築造した人工堤防による効果とともに、道路上の除砂回数が減少するなど、対策への取り組みを進めました。</p> <p>西区の環境美化の推進としての西区一斉クリーンデーへの参加人数は目標を達成しました。一方、ボランティア清掃活動参加団体への支援は目標件数に届かなかったものの、ボランティア清掃への延べ参加人数が前年を上回るなど、区民の環境保全やきれいなまちづくりに対する意識の向上を進めました。</p>				
今後の方針	<p>さらなる松くい虫被害の減少・防止を図るため、保安林の整備やボランティア団体の育成に努めるとともに、保安林の環境美化を図るため、不法投棄物等の処理にも取り組みます。</p> <p>まち歩き・ツアーについては、新たな佐潟周辺の砂丘地の地形や自然景観などのコースに加え、赤塚・佐潟周辺地域のまち歩きマップを作成し、交流人口の拡大を図ります。</p> <p>国道402号の飛砂対策は、人工堤防の整備など抜本的な対策に継続して取り組みます。</p> <p>区民の環境保全やきれいなまちづくりに対する意識の向上を図るため、コミュニティ協議会や自治会等の協力を得て、西区一斉クリーンデーなどの活動に、より多くの人から参加してもらえよう、引き続き取り組みを進めていきます。</p>				